

# 火気作業場所の「見える化」

## ■はじめに

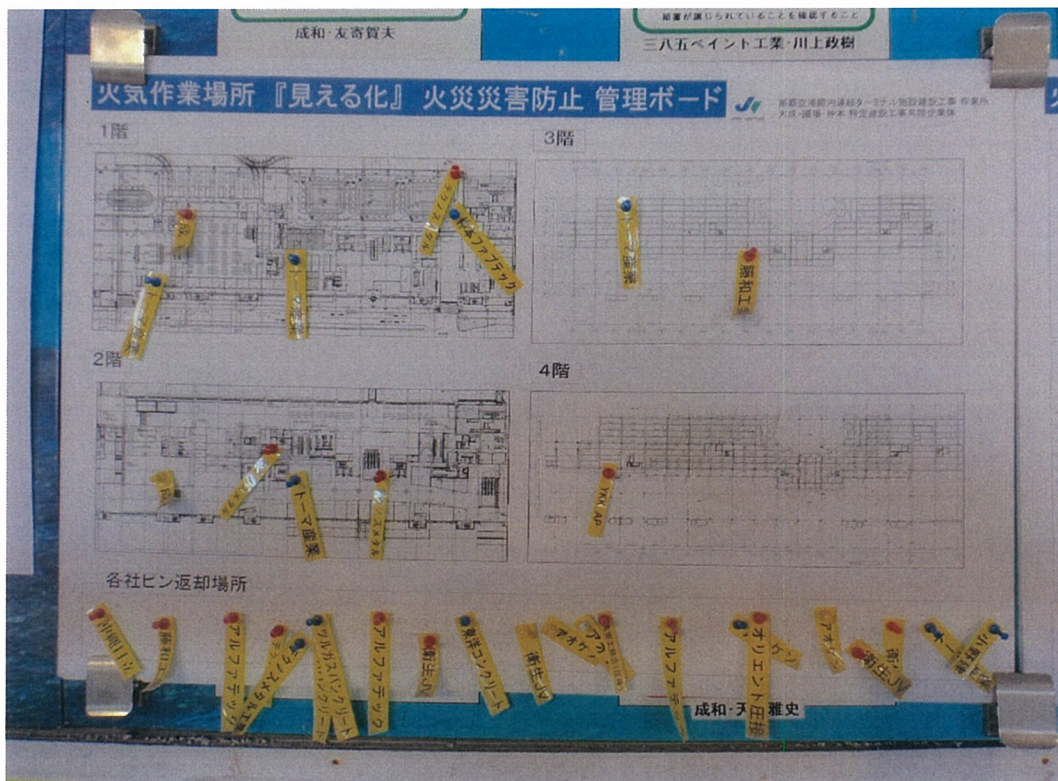
建設工事現場において、火気作業の管理は火災事故防止の観点から特に注力すべき事項である。そこで、「本日、どこで、どの業者が火気作業を行うのか」を見える化し、火災事故防止を図った。

## ■実施内容

誰もが見ることができる朝礼看板に各階平面図を貼り、業者名が印字されたテプラを火気作業場所にピンで打ち、どの業者がどこで火気作業を行っているのかが誰が見ても一目でわかるようにした。

## ■実施状況

実施状況の写真を以下に示す。



## ■成果

- ・誰もが一目で本日の火気作業場所を理解することができた。
- ・前日の作業打合せの時に業者がピンを打つことで、元請も管理が楽であり、作業終了後の残火確認もこの管理ボードを見ながら行うことで残火確認の漏れをなくすことができた。